

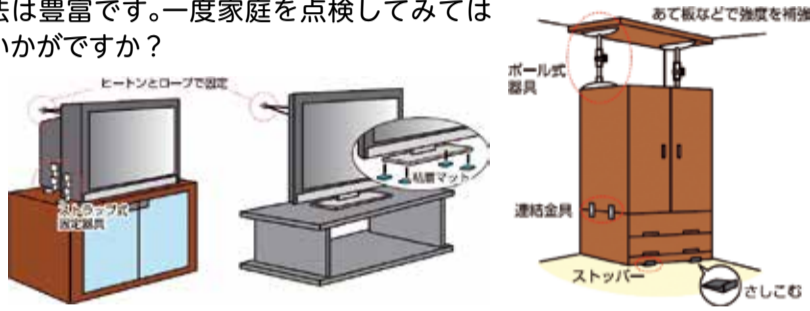
9月1日は防災の日です。 ある日突然やってくる災害に備えましょう!

災害から「いのちを守るために」備えよう!

地震が起きた時、家具は大丈夫?

家 具の固定は出来ていますか?

地震が起きたとき、家具の転倒でケガをする方が非常に多いです。家庭にはタンス、冷蔵庫、テレビなど、大きくて倒れやすい家具が沢山あります。賃貸住宅のためL字金具などで固定できなくても、家具固定の方法は豊富です。一度家庭を点検してみてもいかがですか?



災害が起きた時、備蓄は大丈夫?

非常に大きな災害が起きた時、救援物資がなかなか届かないことがあるかも?

そのため自宅で備蓄を行うことが重要です。食料の備蓄は大丈夫!...でも水は? トイレtpーパー、赤ちゃん用オムツや生理用品といった消耗品は? いざというときのための救急箱は? 家の中をチェックしておきましょう。

災害時において良かったという声が多い防災グッズ	
水	飲むだけでなく、生活用水としても必要。
栄養補助食品	調理の必要が無く、ある程度保管できるもの。
簡易トイレ	貴重な水を使わずに済む。

風水害が起きた時、家の周りは大丈夫?

避 難の必要は? 避難先は確認していますか?

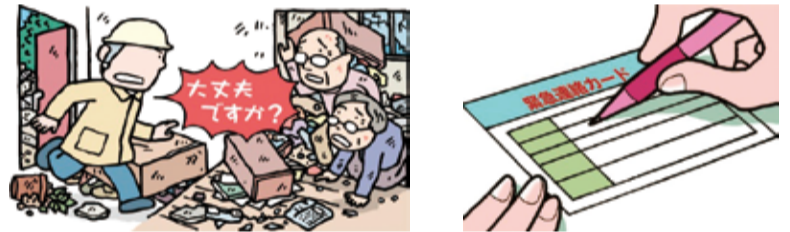
台風による暴風や大雨による河川増水など、近年多くの被害が出ています。自宅周辺の点検をしていますか? 気象警報の「発表後」ではなく「発表前」に対処することでリスクを減らしましょう。また、もし風水害に巻き込まれた時は、高い位置に避難するようにしましょう。



災害が起きた時、あなたの家族は? 近所の人は?

災 害時の家族の役割や安否確認を考えていますか?

安否確認については災害伝言ダイヤル「171」や各携帯電話会社の災害伝言板など、確認方法を決めておきましょう。また、隣近所で声を掛け合い、力を合わせて助け合いましょう。ただし、救助を行うときには漏電やガス漏れなどによる二次被害を警戒しましょう。



東淀川区役所職員が熊本地震の支援に行ってきました!

4月26日~5月18日まで、熊本市東区の桜木東小学校で避難所運営支援に参加しました



避難所での支援って何をするの?

朝・昼・晩の食事の用意・炊き出し、避難所内の掃除、避難者の相談を受けたり、防犯巡視を実施したりと沢山やる事がありました。避難所は沢山の人が出入りするの、特にトイレなどの水回りは感染症対策として常に清潔にする必要がありました。



熊本地震ってどんな地震だったの?

熊本地震は、大きな地震の後にさらに大きな地震が起きた、過去に例が無い地震です。この状況を目の当たりにして、自宅の耐震化について、より一層考えるようになりました。

ブロック塀が倒れて怪我をする、道が塞がるといったこともあります。もし、子どもが通っていたら考えると...。日頃から安全な避難ルートを考える必要があると思います。



現地派遣の感想をひとこと

一口に避難所運営といってもする事が多岐に渡るの、避難者やボランティアの協力が欠かせません。運営をしっかりすることで、避難所生活による身体的・精神的な負担はかなり軽減されます。

これから先、大阪でも災害が起きるかもしれません。そのためにも、日頃から地域で行われる防災訓練に参加するなど、一人でも多くの方が避難所運営に携わっていただきたいと思っています。

戸建住宅等の耐震診断・改修を補助します!

耐震診断費用の90%以内4万5千円、改修設計費用は2/3以内10万円まで。改修工事費用の50%以内100万円まで(平成28年度はさらに最大20万円上乘せ)。

問合せ 都市整備局 耐震・密集市街地整備受付窓口 ☎6882-7053 ☎6882-0877
平日(火曜除く)・土曜9:00~19:00 日曜・祝日10:00~17:00

詳しくはこちらから <http://www.city.osaka.lg.jp/toshiseibi/page/0000256544.html>



問合せ 安全安心 1階☎番 ☎4809-9820